

11月は寒かった…首都圏では紅葉が早く見頃に

読売新聞 夕刊 2017年11月30日 15時13分



日本列島に北からの寒気が流れ込んだ影響で、11月中旬以降は全国的に冷え込んだ。首都圏では紅葉が平年より早く見頃を迎え、北日本では記録的な積雪を観測した地点もある。12月も低温となる可能性は高く、冬らしい年の瀬を迎えそうだ。

気象庁によると、冬型の気圧配置が強まったことに加え、本州付近で大きく南へ蛇行した偏西風が北極海から寒気をもたらしたことが低温の要因とみられる。

11月は本州の日本海側や山沿いで平年比マイナス2度程度の寒さに見舞われた。特に、21～28日の平均最高気温では、秋田県大仙市で2・8度(平年比マイナス5・9度)、岐阜県郡上市で6・5度(同4・7度)、高知市で14・4度(同3・2度)など各地で低温となった。東京都心でも20日に12月下旬並みとなる最高気温10・4度(同4・9度)を記録した。

気象情報会社「ウエザーニュース」によると、平野部を中心に紅葉の色づきも早まっている。約一週間早くイチョウのピークが訪れた東京都立川市・昭島市の国営昭和記念公園は見ごろが過ぎた。約2週間早く見ごろを迎えた横浜市の山下公園通りでは、イチョウ並木の色づきを楽しめるのは今週末までという。

寒さ対策で、暖房器具の売れ行きも好調のようだ。家電量販大手「ビッグカメラ」の広報担当者は「11月中旬以降、例年に比べて全国的にお客さんが増えている。移動できるタイプの『オイルヒーター』といった暖房器具の売れ行きが伸びている」と話している。

強い冬型 * 偏西風蛇行で寒気

山下公園付近で色づいた木々の下を散策する人たち

(30日午前、横浜市中区で) = 伊藤紘二撮影

各地の平均最高気温

※11月21～28日、()内は平年比

岐阜県郡上市

6.5度
(-4.7度)

秋田県大仙市

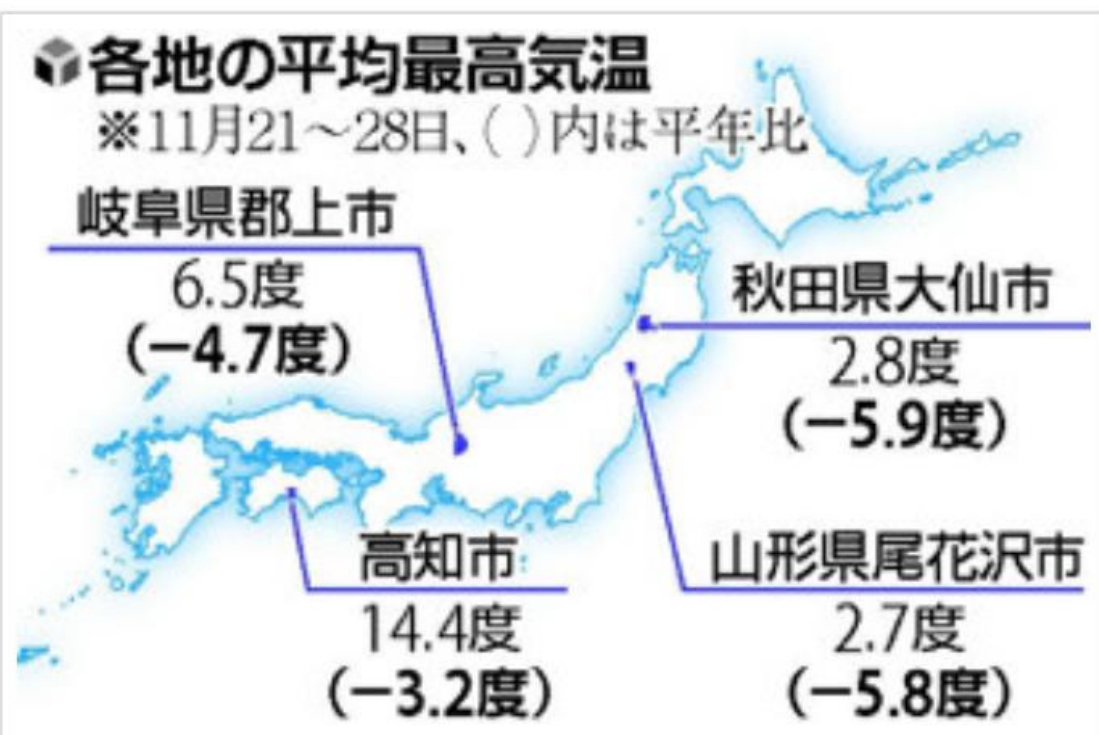
2.8度
(-5.9度)

高知市

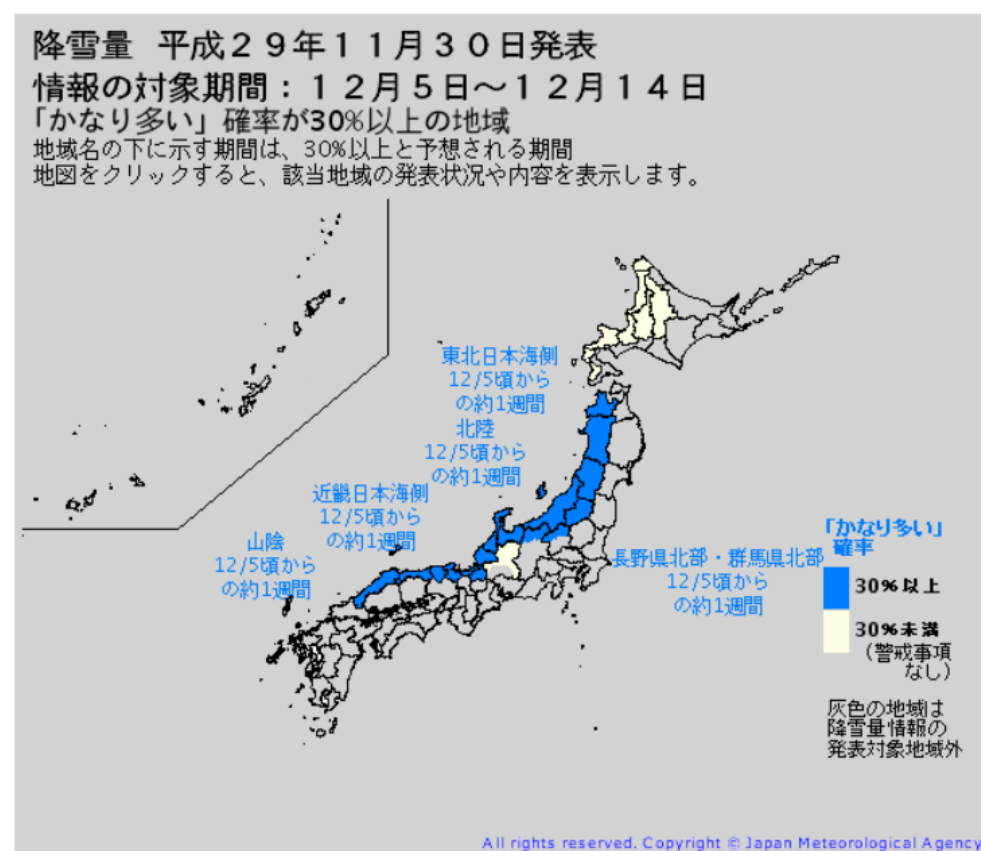
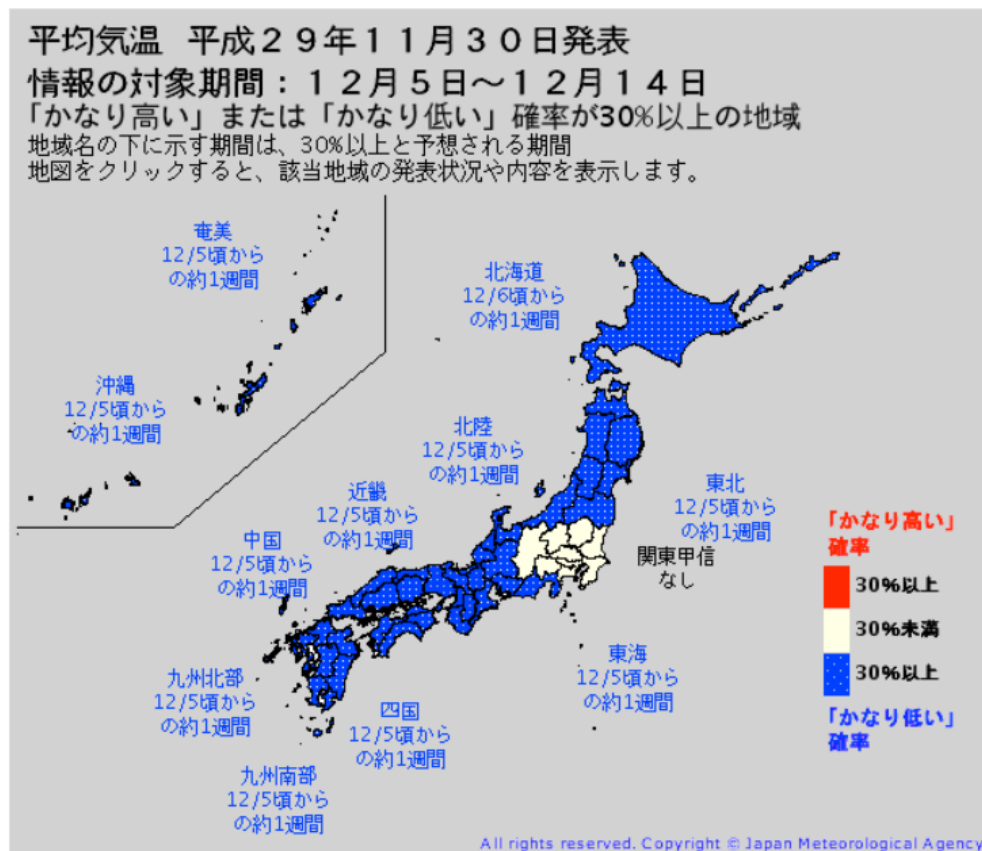
14.4度
(-3.2度)

山形県尾花沢市

2.7度
(-5.8度)



異常天候早期警戒情報 気象庁



異常天候早期警戒情報は、原則として毎週月曜日と木曜日に、情報発表日の5日後から14日後までを対象として、7日間平均気温が「かなり高い」もしくは「かなり低い」となる確率が30%以上、または7日間降雪量が「かなり多い」となる確率が30%以上と見込まれる場合に発表されます(降雪量については11月～3月のみ)。前回の情報提供日に要早期警戒の情報を発表した場合には、今回の検討対象期間に早期の警戒事項がない見込みの場合でも、前回発表した検討対象期間・要素の見通し等を記述した情報が発表されます。発表時刻は、14時30分です。

このページの情報は、発表日の14時30分から地方毎に順次更新されます。情報が発表された地方でも更新されるまでは「なし」の表示となりますので、情報発表の有無の確認は、全国の情報完全に更新される14時40分頃以降にお願いいたします。